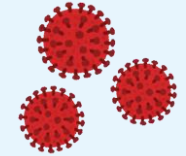




オールジャパンで未曾有の危機を救え！

ワクチン開発パートナーシップ発足へ



新型コロナウイルスが世界で猛威→発症者：全世界で170万人近くに。 死者：106万人以上（4月13日14:00現在: NHK）。

すでに215の国と地域で感染が確認。世界各国で都市封鎖が開始。医療体制が脆弱なアフリカでは更なるまん延も懸念。

日本でも7404人が感染（クルーズ船を除く 4月13日10:30現在: NHK）。日本でも非常事態宣言が発令。

確たるワクチン・治療薬がないため、各国企業が研究開発を急いでいる。特に予防の観点からワクチン開発が必須！



アメリカでは、**ジョンソン&ジョンソン (J&J)**が、年間**3億回分**の新型コロナウイルスワクチンの開発に着手。

早ければ2021年に初回分の提供を始めると発表。更に他社との提携で世界に向けて10億回分の生産能力を確保することに意欲を示した。

今年9月からヒトへの臨床試験を開始。米国生物医学先端研究開発局（BARDA）と連携し、ワクチン開発に**10億ドル（約1070億円）**を出資。

このうち**450億円**は米国政府が支援。米国政府はBARDAを用いて積極的に民間企業の開発を融資。CEPIとの協調も視野に入れている。



Gaviワクチンアライアンス：

ワクチンの開発や供給を支援するため新たにワクチン債で**数十億ドル（数千億円）**の調達

CEPI（感染症流行対策イノベーション連合）：

コロナワクチンの公募を開始
→企業支援へ



日本では、抗インフルエンザウイルス薬の**富士フィルム富山化学**の「**アビガン**」の臨床研究を開始。中国では治療薬として使用。東京大学は急性膵炎治療薬である**日医工**の「**フサン**」の有用性を確認。大阪大学や医薬基盤研がワクチンの開発開始。

武田薬品工業は血漿分画製剤の基盤技術（免疫グロブリン）を使って、新薬「**TAK-888**」の開発に取り組む。最短9か月で実用化を目指す。

しかし、**政府からの支援はゼロあるいは限定的…**

ワクチン・治療薬の開発及び生産設備の整備には数十億円レベルの支援では不可能：百億、千億円規模の投資が必要

しかし、**資金面のリスク**が大きく、多くの企業が開発参入に躊躇



日本企業のワクチン・治療薬の開発と市場参入の妨げの原因に！

日本製薬団体連合会（日薬連）と日本製薬工業協会（製薬協）：ワクチン・治療薬の開発に**1000億円規模**の資金援助を依頼

公的資金を投入した効果的な研究開発の支援で、最短でコロナワクチン開発を！



ワクチンによる「個人」と「社会」の免疫を！

ワクチン開発パートナーシップ発足へ



新型コロナ感染拡大で混乱する

世界へ供給

- 1 国際社会での存在感上昇
- 2 世界・日本の立て直し